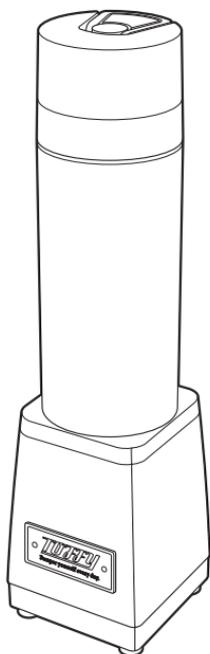


# TOFFY 真空ボトルブレンダー

品番：K-BD2



家庭用

## もくじ

安全上のご注意.....	2
各部の名称 .....	5
使用上のご注意.....	6
使用前の準備 .....	7
つかいかた .....	8
レシピ .....	14
お手入れのしかた.....	15
故障かな?と思ったら...	18
製品仕様 .....	20
保証書 .....	20

## ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ございます。

本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しく  
お使いください。

本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

## 安全上のご注意 必ずお読みください

- 必ずお守りください（安全にお使いいただくために）  
本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

**⚠ 警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

**⚠ 注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

⊘ ⊘表示は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ ❗表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

### ⚠ 警告

⊘ 本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさないでください。

ショート・感電・火災の原因となります。

⊘ ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。

⊘ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを乗せたり、はさみ込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。

⊘ 電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・火災の原因となります。

⊘ 分解・修理・改造はしないでください。

火災・感電・けがの原因となります。

⊘ 本体にピンや針金などの金属物など、異物を入れないでください。

異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

⊘ 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用・保管しないでください。

感電・けが・やけどの原因となります。

⊘ 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。

故障・変形の原因となります。

⊘ カッターに直接触れないでください。

けがの原因となります。

❗ 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

❗ 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。

感電・ショート・発火の原因となります。

❗ 電源プラグにホコリが付着している場合は拭き取ってください。

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。

❗ 異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用をしないでください。

火災・感電の原因となります。

## ⚠️ 注意

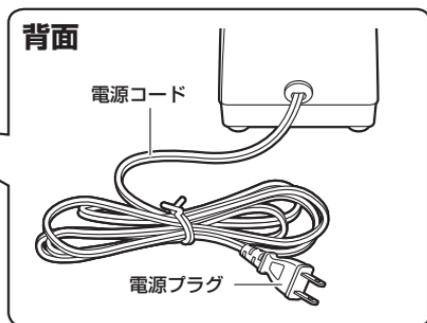
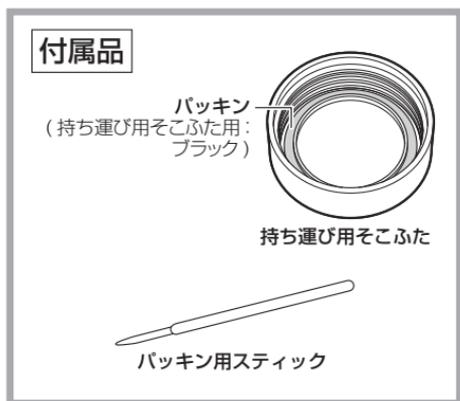
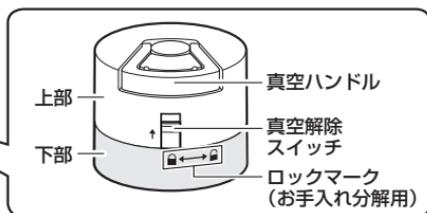
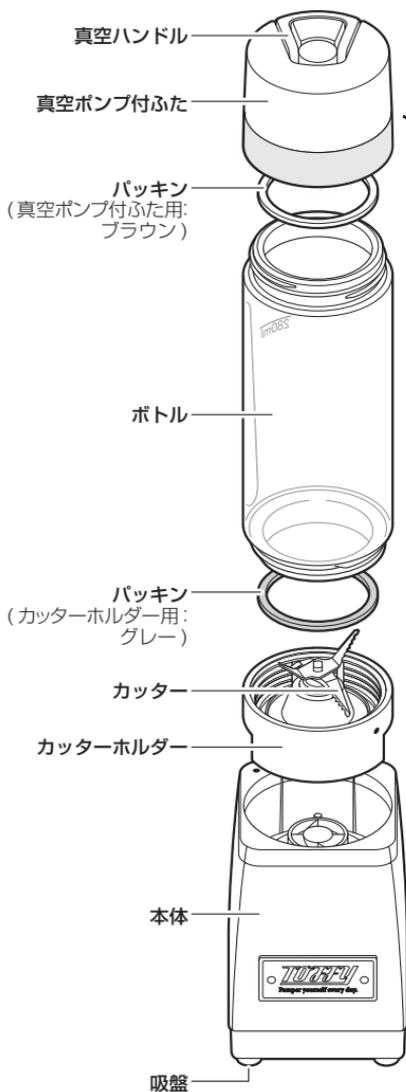
- |  |  |
|--|--|
| <p>⊘ 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。<br/>火災・故障の原因となります。</p>  | <p>⊘ 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。<br/>故障・破損・けが・感電の原因となります。</p>                |
| <p>⊘ 破損や変形があるときは絶対に使用しないでください。<br/>感電・けが・故障の原因となります。</p>   | <p>⊘ 使用中は本体を移動させないでください。<br/>故障・けがの原因となります。</p>                            |
| <p>⊘ 不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しないでください。<br/>故障・けがの原因となります。</p>  | <p>⊘ 本体の通風口をふさいだまま使用しないでください。<br/>熱を持ち、故障や破損の原因となります。</p>                  |
| <p>⊘ 使用後、電源コードを本体に巻き付けないでください。<br/>コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>  | <p>⊘ 調理以外に使用しないでください。<br/>故障・けがの原因となります。</p>                               |
| <p>⊘ 電源コードを束ねたまま使用しないでください。<br/>熱を持ち、故障・火災の原因となります。</p>  | <p>⊘ 付属している専用部品以外は使用しないでください。<br/>故障・けがの原因となります。</p>                       |
| <p>⊘ お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。<br/>傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。</p>                             | <p>⊘ 空運転は絶対にしないでください。<br/>故障・破損の原因となります。</p>                               |
| <p>⊘ ボトルの上限ライン(280ml)を超える量の材料を入れないでください。<br/>故障・破損の原因となります。</p>  | <p>⊘ 使用できない材料を使わないでください。<br/>故障・破損の原因となります。(調理できない材料は9ページをご確認ください。)</p>    |
| <p>⊘ 40°C以上の熱い材料を入れないでください。必ず食材を常温に冷ましてからご使用ください。<br/>故障・破損・やけどの原因となります。</p>   | <p>⊘ ボトルにカッターを取り付けたままで調理物を入れて保存しないでください。<br/>部品の劣化・故障の原因となります。</p>         |
| <p>⊘ ボトル・各部品は冷凍庫や電子レンジやオーブンなどに入れないでください。<br/>破損・けがの原因となります。</p>  | <p>⚠️ 使わないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。<br/>火災・故障の原因となります。</p>                  |
| <p>⊘ 本体以外の水洗いできる部分は、熱湯をかけたり、食器洗浄機・食器乾燥機など使用しないでください。<br/>変色・変形・劣化や破損などの原因となります。耐熱温度はボトル・各部品によって異なりますが40°C以上のお湯でお手入れしないでください。</p> | <p>⚠️ 電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜いてください。<br/>故障・感電やショートの原因となります。</p>         |
|  | <p>⚠️ 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。<br/>使用後そのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。</p>       |
|  | <p>⚠️ 部品の取り付け、取りはずしやお手入れをするときは電源プラグをコンセントから抜いてください。<br/>感電・けがの原因となります。</p> |

## ⚠️ 注意

	調理した材料がカッターに詰まったときは使用しないでください。 故障の原因となります。
	一回の使用時間は定格時間(1分)以内にしてください。定格時間以上で使用になる場合は15分以上休ませたあと、再度で使用ください。 故障・発火の原因となります。
	材料の入れすぎ、少なすぎにご注意ください。 破損・けがの原因となります。
	切れが悪くなったり、カッターに傷、損傷を見つけた際は使用するのをやめ、新しいものと交換してください。 本体以外のボトル・各部品は消耗品です。
	カッターが完全に停止し、電源プラグをコンセントから抜いてから、ボトルを本体からはずしてください。 回転中にボトルをはずすと、カッターホルダーの回転部と本体の回転部の接合部分が割れ、破損や故障の原因となります。
	真空ポンプ付ふたを取り付け、取りはずすとき、必ず下部を持って回してください。 破損・故障の原因となります。
	動作中に真空ポンプ付ふたを開けたり、真空ハンドルを引っ張ったりしないでください。 けが・破損・故障の原因となります。
	それぞれのパッキンは必ず取り付けて使用してください。 液もれ・故障の原因となります。
	真空ハンドルを引っ張るとき、ボトルは横に倒したり上下逆さまにしたりせず、必ず立てて行ってください。 真空ポンプ付ふたの内部に液体や材料などが詰まり、故障の原因となります。

	真空ポンプ付ふたは1回使うごとにお手入れを行い、よく水気をふきとってから再使用してください。 真空ポンプ付ふたの内部に液体や材料などが詰まり、故障の原因となります。
	カッターホルダーにパッキンを取り付け、取りはずすときは、カッターでパッキンを傷つけないようにご注意ください。 パッキンの破損、液もれの原因となります。
	持ち運ぶときは、中の飲み物がこぼれないようにふたをしっかりと締めてください。 液もれ・ものを汚す原因となります。
	ボトルは必ず立てた状態で持ち運んでください。 横にすると液もれ・ものを汚す原因となります。

# 各部の名称



# 使用上のご注意

## 真空について

従来のブレンダーは、材料のかくはん時に空気が多く混入し、調理した材料が酸化していました。

これに対し、Tofly真空ボトルブレンダーは材料のかくはん前に空気を抜くことで初期酸化を抑え、酸化の進行を遅らせることができます。

また、真空保存することで、鮮度を維持した状態で保存することができます。

※真空とは、大気圧よりも圧力が低い状態を指します。

※賞味・消費期限を延ばす効果はありません。真空保存に滅菌作用はないため、できるだけ早くお召し上がりください。

## サーモスタット(温度調整器の働き)

本製品には、モーターの過熱を防ぐため、自動的に電源が切れるサーモスタットが搭載されています。

一定時間以上連続して調理すると、この機能が働いて電源が切れます。

**モーターに負荷がかかり過ぎると保護装置が働き一時停止します。停止した後は、以下の手順を厳守して取り扱ってください。**

- ⚠️注意**
- ① 電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ② ボトルを本体からはずしてください。
  - ③ 本体を15分以上自然冷却してください。

## 知っておいていただきたいこと

本製品の cutter ホルダーのカップリングはゴム製です。ご使用中に摩耗し、カップリングのまわりに黒い粉が付着することがありますが異常ではありません。また、正しく取り付けられていない状態でのご使用や過負荷状態での長期間のご使用により、カップリングの摩耗が進行し、カップリング同士が滑り、ゴムが削れて飛散することがあります(発火による煙ではありません)。

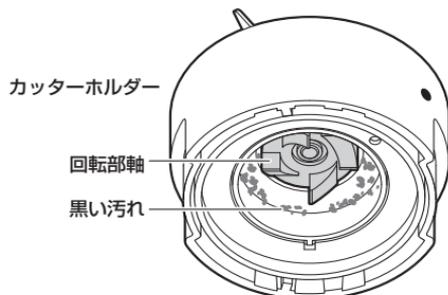
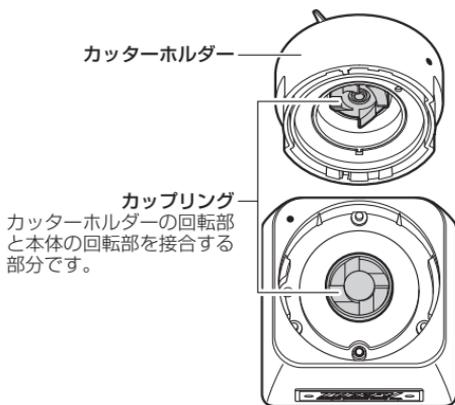
使用するときは、ボトル全体を真上から押ししてください。

ボトルの端から押ししたり、斜めから押ししたりするとカップリングがかみ合わず、故障・破損の原因となります。

ご使用中に cutter ホルダーの裏側に黒い汚れが付着することがありますが本製品の異常ではありません。

黒い汚れは運転中に押し出された水分と回転部の潤滑油です。

汚れが目立つ場合は、乾いた布などで拭き取ってください。



## 使用上のご注意

### パッキンの色

本製品のパッキンは、大きさが似ており、間違わないように色を付けて判別できるようにしています。



※パッキン（真空ポンプ付ふた用、カッターホルダー用、持ち運び用そこふた用）は消耗品です。

1年を目安にご確認ください。

※各パッキンは変色および汚れや傷み、調理物がもれるようになったら取り替えてください。

## 使用前の準備

### 初めて使うとき、または長い間 使用していないときは

本体以外を十分に洗って乾かしておいてください。

- ・ボトル・各部品は高温に耐えられないため、40℃以上のお湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などは使用しないでください。
- ・お手入れのしかたは15～17ページをご確認ください。

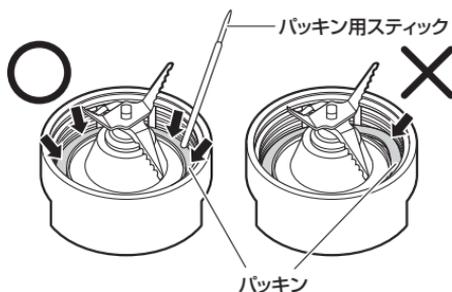
・本体は水につけることができないため、浸水しないよう十分気をつけてお手入れしてください。  
故障の原因となります。

**△注意** ・カッターホルダーにパッキンを取り付け、取りはずすときは、カッターでパッキンを傷つけないようにご注意ください。

パッキンの破損、液もれの原因となります。

### ブレンダーの準備

各パッキン（真空ポンプ付ふた用、カッターホルダー用、持ち運び用そこふた用）は、付属のパッキン用スティックを使用し、隙間や浮いているところなどがないようしっかりと上から押さえ、パッキンの溝に取り付けられているか確認してください。



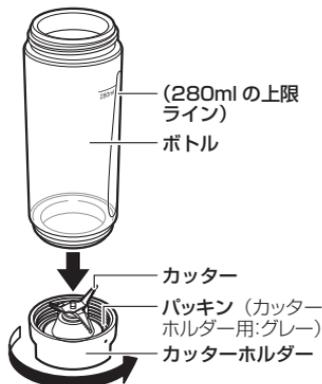
## ボトルに材料を入れる

### 1. カッターホルダーをボトルに取り付けてください。

- ・ボトルとカッターホルダーをしっかりと締め付けてください。
- ・締め付けが足りないとボトル内の液体や材料がもれるのでご注意ください。

**△注意**

- ・カッターに直接触れないでください。けがの原因となります。
- ・パッキンの付け忘れ、装着時のねじれ・汚れなどにご注意ください。
- ・パッキンを取り付けるときは、カッターでパッキンを傷つけないようにご注意ください。パッキンの破損、液もれの原因となります。



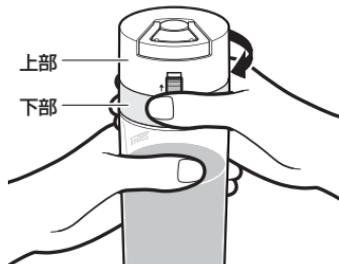
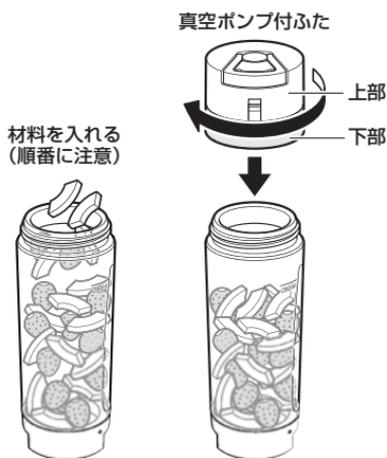
(280mlの上限ライン側を上にしてください)

### 2. ボトルに材料を入れ、真空ポンプ付ふたの下部を持ち、ふたをしてください。

- ・材料は約2cm角に切ってから入れてください(固い材料は1cm角に切ってください)。
- ・材料を入れる順番として
  - ① 液体
  - ② やわらかい材料
  - ③ かたい材料
  - ④ 角氷 (必要な場合・30gまで)を入れてください。
- ※角氷は粉碎できますが、氷の破片が残る場合があります。

**△注意**

- ・真空ポンプ付ふたを取り付けるとき、必ず下部を回してください。破損・故障の原因となります。
- ・材料を最大量(280ml)より多く入れないでください。故障の原因となります。
- ・材料の入れすぎ、少なすぎにご注意ください。破損・けがの原因となります。



## つかいかた

- ・ 40℃以上の熱い材料を入れないでください。必ず食材を常温に冷ましてからご使用ください。  
故障・破損・やけどの原因となります。
  - ・ 水や牛乳など、必ず液体と一緒に入れてください。
- △注意
- ・ 固形物と液体の割合は1:2または液体を多めにしてください。
  - ・ 氷だけの粉碎には使用しないでください。
  - ・ パッキンの付け忘れ、装着時のねじれ・汚れなどにご注意ください。  
破損・故障の原因となります。

## 調理できない材料

下記の「調理できない材料」を入れると、ボトルやカッターなどが破損し、本体故障の原因となります。

### 調理できない材料

- ・ ロックアイス(市販の氷)、業務用製氷機で作った氷
- ・ 家庭用の冷凍庫で作った約2cm角以上の角氷
- ・ 粘り気の強い食材(山芋、納豆など)
- ・ 肉・魚類
- ・ 泡立てやパンなどの生地作り
- ・ 固いもの(生のじゃがいも、さつまいも、かぼちゃなど)
- ・ 乾物(パルメザンチーズ、朝鮮人参、ウコン、コーヒー豆、ごま、煮干、アーモンド、乾燥昆布、香辛料など)
- ・ 水分が少ないもの
- ・ 膨張するもの(炭酸水など)

- △注意
- 冷凍果物、野菜は固さによりボトルやカッターなどを破損、または故障させる恐れがあります。冷凍された食材は、半解凍してからご使用ください。

## つかいかた

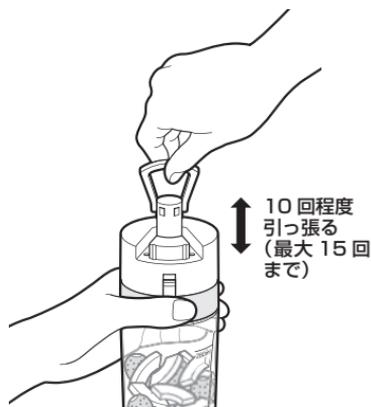
### 調理前空気を抜く

1. 真空ハンドルを上を持ち上げ、真空ハンドルを10回程度引っ張ってください。

ボトル内の空気を抜くことで真空ハンドルの引っ張りがきつくなります。

#### △注意

- ・ 無理な引っ張りはおやめください（最大15回まで）。  
破損・故障の原因となります。
- ・ 真空ハンドルを引っ張るとき、ボトルは横に倒れたり上下逆さまにしたりせず、必ず立てて行ってください。  
真空ポンプ付ふたの内部に液体や材料などが詰まり、故障の原因となります。

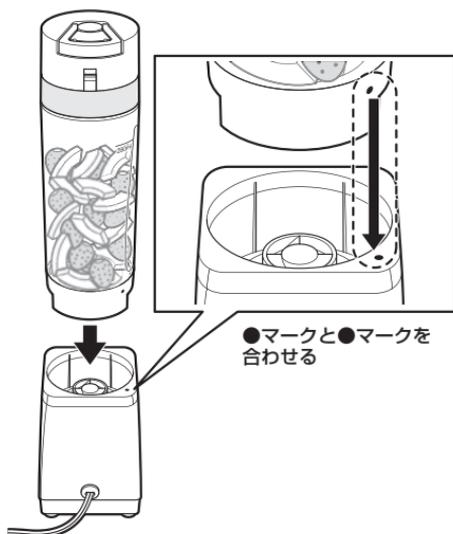


### 調理をする

1. 本体を安定した水平な場所に設置してください。
2. 右図のように材料を入れたボトルを本体に正しくのせてください。  
本体上部の●マークと、カッターホルダーの●マークを合わせるように、のせてください。
3. 本体の電源コードをコンセントに差し込んでください。

#### △注意

- ・ 電源コードを束ねたまま使用しないでください。  
コードが傷つき、感電・発火の原因となります。
- ・ のせたボトルを本体に押し込んだ状態でコンセントに差し込むと通電し、作動しますので、ご注意ください。



## つかいかた

### 4. 真空ポンプ付ふたの真上から垂直に押し調理してください。

真空ポンプ付ふたを押しているときのみ作動します。

手を離すと停止します。

連続プッシュ：押し続ける

パルスプッシュ：約1秒程度押す

※はじめにパルスプッシュを数回行い、材料を粉砕することでかかはんしやすくなります。

※必ず本体の底にある吸盤を台に吸着させた状態でご使用ください。



#### ⚠注意

- ・ 一回の使用時間(連続プッシュ、パルスプッシュの合計時間)は定格時間1分以内にしてください。  
1分以上ご使用になる場合は15分以上休ませた後、再度ご使用ください。
- ・ 空運転は絶対しないでください。  
故障・破損の原因となります。
- ・ 材料の大きさによってカッターが回りにくくなる場合があります。パルスプッシュで確認しながら操作してください。
- ・ 材料が大きすぎるとカッターが回転しないことがあります。  
その場合は材料を小さく切って入れ直してください。
- ・ 真空ポンプ付ふたを取り付けていない状態で使用しないでください。
- ・ 動作中にボトルを本体からはずさないでください。  
故障・破損の原因となります。

### 5. 調理が終わったら、カッターが完全停止したことを確認し、コンセントから電源プラグを抜いてください。

コンセントにつないだままにしておく誤操作によりけがなどの原因となります。

#### ⚠注意

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

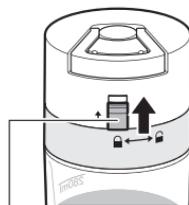
## つかいかた

6. ボトルを本体から取りはずしてください。



7. 真空ポンプ付ふたの真空解除スイッチを矢印方向(上)に押し上げ、真空状態を解除してください。

※シュッと音がします。



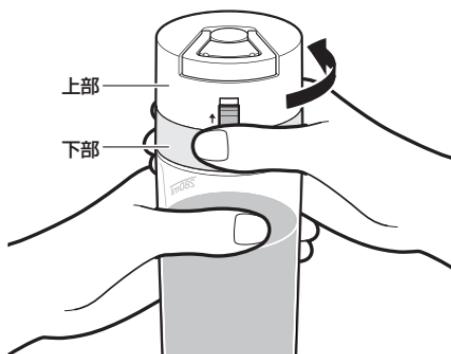
真空解除スイッチ

8. 真空ポンプ付ふたの下部を反時計回りに回して取りはずし、調理物を取り出してお手入れをしてください。

調理後そのままにしておくと、ボトルやカッターホルダーに付いた汚れが取れにくくなり、カッターなどに悪影響があります。



- ・真空ポンプ付ふたを取りはずすとき、必ず下部を持って回してください。破損・故障の原因となります。
- ・カッターホルダーをはずしたときは、カッターに直接触れないようにご注意ください。けがの原因となります。



# つかいかた

## 真空保存する場合

真空保存することで、鮮度を維持した状態で保存することができます。ただし、滅菌作用はないため、調理したものはできるだけ早くお召し上がりください。

1. ボトルを逆さまにしてから、ボトルからカッターホルダーを取りはずし、持ち運び用そこふたに付け替えてください。

⚠注意 バック金の付け忘れ、装着時のねじれ・汚れなどにご注意ください。

2. ボトルを再度逆さまにし、真空ハンドルを上を持ち上げ、ハンドルを10回程度、引っ張ってください。

ボトル内の空気を抜くことで真空ハンドルの引っ張りがきつくなります。

⚠注意

- ・無理な引っ張りはおやめください。(最大15回まで)  
破損・故障の原因となります。
- ・真空ハンドルを引っ張るとき、ボトルは横に倒したり上下逆さまにしたりせず、必ず立てて行ってください。  
真空ポンプ付ふたの内部に液体や材料などが詰まって、故障の原因となります。

3. 召し上がる際には、真空ポンプ付ふたの真空解除スイッチを矢印方向(上)に押し上げ、真空状態を解除してください。

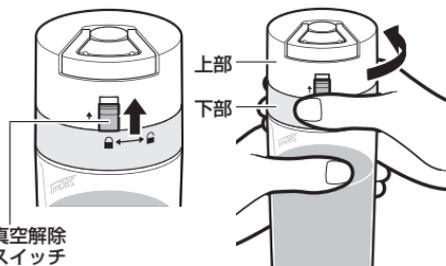
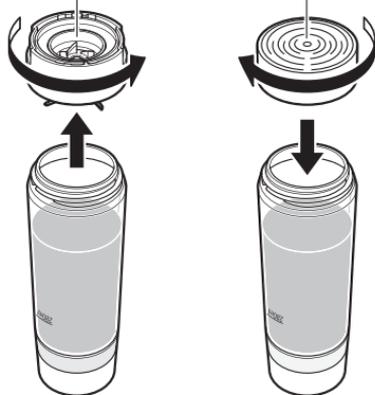
※シュツと音が出ます。

4. 真空ポンプ付ふたの下部を、反時計回りに回して取りはずし、調理物を取り出してお手入れをしてください。

調理後そのままにしておくと、ボトルやカッターホルダーに付いた汚れが取れにくくなり、カッターなどに悪影響があります。

カッターホルダー

持ち運び用そこふた



・真空ポンプ付ふたを取りはずすとき、必ず下部を回してください。  
破損・故障の原因となります。

⚠注意 ・カッターホルダーをはずしたときは、カッターに直接触れないようにご注意ください。  
けがの原因となります。

### バナナと長いものスムージー 280ml

エネルギーを持続させるタンパク質が豊富なバナナと、新陳代謝を活性化させるムチンを多く含む長いもので疲労回復を助け、エネルギーチャージにもおすすめ！

材料	
バナナ	70g
長いも	30g
豆乳	150ml

#### 作りかた

- ① バナナと長いもは皮をむき、一口大に切る。
- ② 豆乳と①をボトルに入れ、真空ポンプ付ふたを取り付け、真空ハンドルを10回程度引っ張る。
- ③ ボトルを本体に取り付け、15秒程度連続プッシュする。

### キャベツとパイナップルのスムージー 270ml

胃腸の状態を整えるキャベジンをとくさん摂れるキャベツと、タンパク質分解酵素のプロメリンを含むパイナップルでお腹を元気に！

材料	
パイナップル	100g
キャベツ	30g
パセリ	5g
牛乳	100ml

#### 作りかた

- ① キャベツはザク切りにし、パイナップルは皮をむき、一口大に切る。
- ② 牛乳、パセリ、①をボトルに入れ、真空ポンプ付ふたを取り付け、真空ハンドルを10回程度引っ張る。
- ③ ボトルを本体に取り付け、5回程度パルスプッシュし、さらに15秒程度連続プッシュする。

### オレンジとごぼうのスムージー 250ml

ごぼうに含まれているイヌリンとカリウムの利尿効果で老廃物の排出を助け、ビタミンCが豊富なオレンジをヨーグルトで調和させて美肌カアップに最適！

材料	
オレンジ	50g
バナナ	50g
ごぼう	30g
ヨーグルト	100g
牛乳	50ml
はちみつ	大さじ1

#### 作りかた

- ① バナナとオレンジは皮をむき、一口大に切る。
- ② ごぼうは皮をこそげおとし、2cmの長さに切る。電子レンジ600Wで1分加熱する。
- ③ ヨーグルト、牛乳、はちみつ、①、②をボトルに入れ、真空ポンプ付ふたを取り付け、真空ハンドルを10回程度引っ張る。
- ④ ボトルを本体に取り付け、15秒程度連続プッシュする。

### アボカドとキウイのスムージー 250ml

ビタミンBとビタミンEが豊富なアボカドと、ビタミンCたっぷりのキウイで免疫力を高め、風邪対策にぴったり。

材料	
キウイ	100g
アボカド	50g
水	100ml
はちみつ	大さじ1

#### 作りかた

- ① キウイとアボカドは皮をむき、一口大に切る。
- ② 水、はちみつ、①をボトルに入れ、真空ポンプ付ふたを取り付け、真空ハンドルを10回程度引っ張る。
- ③ ボトルを本体に取り付け、15秒程度連続プッシュする。

### りんごのドリンク 280ml

抗酸化作用のあるポリフェノールを含むりんごと、甘酒の酵素・食物繊維でアンチエイジングが期待できます。

材料	
りんご	150g
甘酒	70ml
レモン汁	小さじ2

#### 作りかた

- ① りんごは皮つきのまま一口大に切る。
- ② ①、甘酒、レモン汁をボトルに入れ、ふたをセットし、真空ハンドルを10回程度引っ張る。
- ③ ボトルを本体にセットし、5回程度パルスプッシュし、さらに15秒程度連続プッシュする。

### グレープフルーツとレタスのスムージー 250ml

食物繊維たっぷりのレタスとグレープフルーツの組み合わせで、腸の調子を整え、便通を促進。カラダの中から元気に若々しく！

材料	
グレープフルーツ	70g
キウイフルーツ	30g
レタス	30g
ヨーグルト	100g
はちみつ	小さじ1

#### 作りかた

- ① レタスはザク切りにし、グレープフルーツとキウイは皮をむき、一口大に切る。
- ② ヨーグルト、はちみつ、①をボトルに入れ、真空ポンプ付ふたを取り付け、真空ハンドルを10回程度引っ張る。
- ③ ボトルを本体に取り付け、5回程度パルスプッシュし、さらに15秒程度連続プッシュする。

# お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、ご使用毎にお手入れしてください。

## △注意

- ・ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- ・ 本製品のお手入れに、台所用中性洗剤以外の洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。  
傷がついたり、変色したりする原因となります。
- ・ 本体に直接水をかけないでください。  
故障・火災の原因となります。
- ・ 40℃以上の熱湯で洗ったり、食器洗浄機、食器乾燥機などは使用しないでください。  
変形・破損の原因となります。

## 本体のお手入れ

1. よくしぼったふきんで、本体の汚れをきれいにふいてください。

長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

## △注意

本体は絶対に水につけないでください。  
故障・感電の原因となります。

2. お手入れ後は十分に乾燥させてください。

水分が残っていると、カビやサビの原因となります。

## 真空ポンプ付ふたのお手入れ

真空ポンプ付ふたは1回使うごとにお手入れを行ってください。長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

1. ①真空ポンプ付ふたの真空解除スイッチを矢印方向(上)に押し上げながら、②上部を🔒マークから🔓マークまで反時計回りに回して、③引き抜いてください。

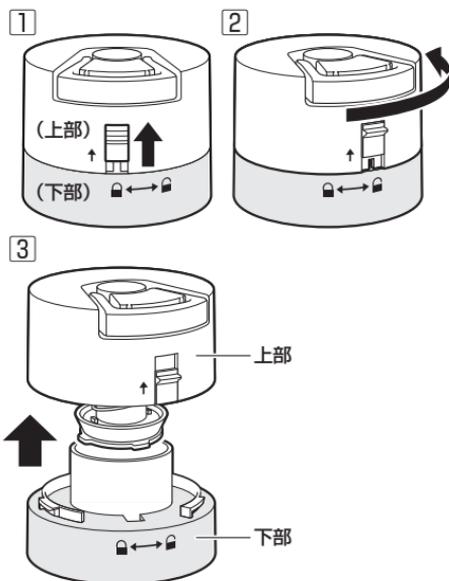
※引き抜くときにポンと音がします。

2. 台所用中性洗剤とやわらかいスポンジを使って洗ってください。

※上部の内部のパッキン・ネジ・パネははずさず、洗ってください。

破損、故障の原因となります。

※下部のパッキン(ブラウン)をはずし、洗ってください。



## お手入れのしかた

3. お手入れ後は十分に乾燥させてください。

⚠注意 水没させたままにせず、十分に乾燥させてください。  
サビなどの原因となります。

4. 下部にパッキン(ブラウン)を取り付けてください。

※付属のパッキン用スティックを使用し、隙間や浮いているところなどが無いようしっかりと上から押さえ、パッキンの溝に取り付けられているか確認してください。

⚠注意 各パーツごとのパッキンの色を確認し、正しく取り付けてください(パッキンの色は7ページをご確認ください)。  
パッキンの破損の原因となります。

5. ①上部の真空解除スイッチと下部の🔒マークを合わせて強く押し込み、②🔒マーク方向にカチッとするまで時計回りに回し、③取り付けてください。

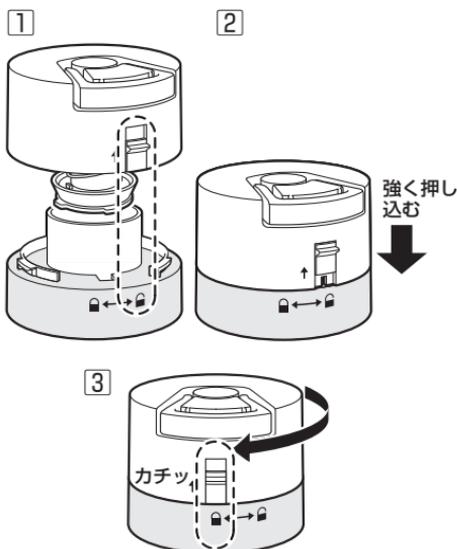
⚠注意 上部は下部に正しく取り付けてください。  
空気が抜けず、故障の原因となります。

## 本体と真空ポンプ付ふた以外のお手入れ

1. 本体以外はすべて水洗いができませんので、使用したものはすべて台所用中性洗剤とやわらかいスポンジを使って洗ってください。

長時間汚れたままにしておくと、汚れが取れなくなることがあります。

- ・カッターホルダーはパッキン(グレー)を取りはずした後、ブラシで中性洗剤をつけて洗ってください(パッキンの取りはずしかたは17ページを参照してください)。
- ・持ち運び用そこふたのパッキン(ブラック)をはずし、洗ってください。



⚠注意

- ・カッターには触れないように十分注意して洗ってください。
- ・ボトル・シリコン部品(パッキン)は、にんじん、葉菜類の色素が附着して変色することがあります。使用後は早めにお手入れしてください。

## お手入れのしかた

### 2. お手入れ後は十分に乾燥させてください。

水分が残っていると、カビやサビの原因となります。

### 3. 乾燥させたあと、持ち運び用そこふた(ブラック)、カッター用(グレー)のパッキンを取り付けてください。

※付属のパッキン用スティックを使用し、隙間や浮いているところなどがないようにしっかりと上から押さえ、パッキンの溝に取り付けられているか確認してください。

△注意 各パーツごとのパッキンの色を確認し、正しく取り付けてください(パッキンの色は7ページをご確認ください)。

## カッターホルダーのパッキンのお手入れ

1. カッターホルダーの穴からスティックを差し込み、パッキンを押し上げてください。
2. スティックでパッキンをすくい上げるように取りはずしてください。

△注意 カッターホルダーにパッキンを取り付け、取りはずすときは、カッターでパッキンを傷つけないようにご注意ください。  
パッキンの破損、液もれの原因となります。

### 3. 取り付けるときは、スティックでパッキンを上から押しながらはめてください。

※しっかりと取り付けられていることを確認してください。

△注意 各パーツごとのパッキンの色を確認し、正しく取り付けてください(パッキンの色は7ページをご確認ください)。

#### 取りはずすとき



#### 取り付けるとき



## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処
セットし上から押ししても動作しない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか?	電源プラグをコンセントに取り付けてください。
	本体・ボトル・各部品が正しく取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。
モーターの動いている音がするが調理できない・調理時間が長い・振動が大きい	材料が多すぎませんか?	材料を少なくしてください。
	材料が大きすぎませんか?	材料を小さくしてください。
	材料が固すぎませんか?	固い材料を取り除いてください(調理できない材料は9ページをご確認ください)。
	固形物を液体より多めに入れていませんか?	液体を足してください。
材料があふれてくる	材料が多くありませんか?	材料を少なくしてください。
カッターが空回転してしまう	材料が少なすぎませんか?	材料を多くしてください。
	固形物を液体より多めに入れていませんか?	液体を足してください。
途中で止まってしまふ	材料が大きすぎませんか?	材料を小さくしてください。
	材料が固すぎませんか?	固い材料を取り除いてください(調理できない材料は9ページをご確認ください)。
	長時間(定格時間以上)使用していませんか?	本体を15分以上休ませてください。
材料がうまく混ざらない	材料が多すぎませんか?	材料を少なくしてください。
	材料が大きすぎませんか?	材料を小さくしてください。
	調理時間が短すぎませんか?	調理時間を長くしてください。
	固形物を液体より多めに入れていませんか?	液体を足してください。
空気が抜けない	真空ポンプ付ふたの上・下部は正しく取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。
	真空ポンプ付ふたはボトルにしっかりと取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。
	カッターホルダー、または持ち運び用そごふたはボトルにしっかりと取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。
	真空ポンプ付ふたの下部にある穴に液体などが入っていませんか?	一度取りはずし、お手入れを十分にしてからご使用ください(真空ポンプ付ふたのお手入れは15~16ページをご確認ください)。

## 故障かな?と思ったら

こんなとき	原因	対処
調理物がもれる	各パッキンは正しく取り付けられていますか?	パーツごとの各パッキンの色を確認し、正しく取り付けてください(パッキンの色は7ページをご確認ください)。 隙間や浮いているところなどが無いようしっかりと上から押さえ、パッキンの溝に取り付けられているか確認してください。
	真空ポンプ付ふたの上・下部は正しく取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。
	真空ポンプ付ふたはボトルにしっかりと取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。
	カッターホルダー、または持ち運び用そこふたはボトルにしっかりと取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。

## 長期間ご使用の真空ボトルブレンダーは定期的な点検をお願いします

- 電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷などがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなくなったりする。
- カッターの破損、刃こぼれ、ヒビ割れなどがある。
- そのほか異常や故障がある。



このような症状が出たり発見したときには、すぐに使用を中止してください。

## お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

## 製品仕様

品名	Toffy 真空ボトルブレンダー
品番	K-BD2
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	105W
定格容量	280ml
定格時間	1分
回転数(無負荷時)	約17,000回/分
電源コード長	約0.8m
本体寸法	約75(W)×285(H)×75(D)mm
重量	約605g
生産国	中国
付属品	持ち運び用そこふた×1、パッキン用スティック×1、ユーザーズガイド(レシピ・保証書付)

※商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。アフターサービスも対応できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)